

✓ 木酢液(木タール)とカプサイシンのちから

・激辛唐辛子「ジョロキア」のカプサイシン成分と木酢液を組み合わせることで、強力な刺激臭を発生させます。この刺激臭を嗅いだ熊は「山火事の煙の臭い」と判断し、本能的に逃げていきます。 ・熊の嗅覚は非常に敏感で人間の2000倍以上と言われており、3km離れた場所からでも臭いを嗅ぎ分けます。

▼ 実証実験済みで確かな効果

・1995年に開発されてから数多くの実証実験が行われ、高い成果を上げております。

青森県内に出没する熊に対しては99%近くの忌避効果が得られ、その他全国の自治体でも同様の効果があったとの報告がありました。

※現場環境や状況によっては期待される効果と異なる場合があります。

・現在ではキャンプ場・ゴルフ場などの公共の場でもご活用いただいております。

■使用方法

害獣が来てほしくないエリアへの侵入を防ぐように、小2m・大5m間隔で設置してください。 風上側に設置することで、風下の数km先まで効果が広がります。

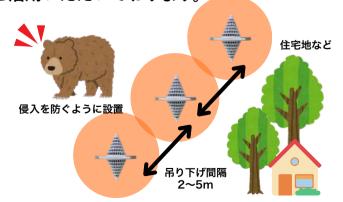
紫外線や雨で効果は薄れていきますので、その際は 再度設置してください。

■注意事項

中身に素手で触れると<u>火傷のような痛み</u>を感じますので、十分注意してください。開封は<u>必ず屋外</u>で行い、 マスクや手袋などを着用してください。

効果期間は約1~2ヶ月です。

あくまでも本品は<u>忌避剤</u>です。殺傷効果はありません。食用農産物への直接の散布はできません。



↓弊社HP ■SEE■ SEE 商品名:浪漫秘香

内容量:小25g×4個・大100g×1個

原材料名:もみ殻・木酢液・カプサイシン成分 保存方法:直射日光を避ける

販売者:寿産業有限会社 岐阜県岐阜市葭町5-7 058-216-1148

全国自治体様等と実証実験済み

● 2013年3月 開発当時の実証実験自治体様等

青森県弘前市 青森県深浦町 静岡県御殿場市 長野家高山村

山形県小国町岩手県奥州市

秋田県能代二ツ井町

全国の自治体様等と協力し実地試験を行い、高い成果を上げました。中でも青森県内に出没する熊に対しては、99%に近い忌避効果が

認められました。



北海道留萌市市内会社管理施設北海道帯広市市内会社管理施設北海道帯広市市内会社管理施設北海道砂川市

青森県三戸郡三戸町 青森県三戸郡田子町 秋田県内スーパ管理施設 岩手県北上市内会社管理施設 山形県警察

富山県富山市内会社管理施設 岐阜県高山市内会社管理施設 兵庫県神崎郡内会社管理施設



【発明の名称】木タールとその製造方法

【課題】木タール原液を主材料とする、サルやクマなどの動物の侵入を防止できる木タールとその製造方法を 提供する。

【解決手段】木タール原液とグリセリンとカプサイシン抽出物の混合物からなる木タールは、木タール原液とグリセリンとの混合物にカプサイシン抽出物を加えて、混合することによって得られる。グリセリンは、木タール原液とカプサイシン抽出物が均一に混合した木タールは、カプサイシン抽出物よりサルやクマなどの動物を確実に忌避できる。

【実施例】本発明の木タール原液は、木酢液の水分を蒸留除去することで作製したものである。また、木酢液は木材乾留で発生したガスを冷却して得た液化生成物(粗木酢液)であって、木タールを含むものである。
本発明に記載のカプサイシン抽出物とは、カプサイシンのエタノール溶液であって、唐辛子・ハバネロ・ジョロキアなどのカプサイシンを有する植物からのエタノール抽出によって得られたもの。

【忌避試験】青森県弘前市岳枯木平地区のとうもろこし農場に置いて、本発明の木タールによる動物忌避の効0016 果を確認する実験を行った。試験を行った農場は電気柵で囲まれており、作業用の車両出入り口が設けられている。しかし、この車両出入り口には電気柵がないためにクマの侵入口となっており、クマによる食害(食い荒らし)が発生していた。

側面に穴をあけた樹脂製円筒容器(内容積500mL)に、本発明の木タールを300mL入れたものを車両出入り口の柵の6ヶ所に吊り下げて設置した。本試験は、とうもろこしの収穫が始まる8月上旬に行った。

監視カメラを設置し、クマの侵入の有無を観察した。その結果、設置後はクマの侵入及び食害の発生は確認されなかった。この結果から、本発明の木タールはクマに対する忌避効果を持つことが分かった。